

(写真提供/匠工房)



ダイニング。ここからリビングや寝室につながる日常生活空間を快適に住み続けられるように改修した。木部の仕上げには屋内木部用ステイン「キシラデコールインテリアファイン」のバリサンダなどを用いる

北東側の外観。屋根がふき替えられた正面の建物が主屋。右手は玄関に向かう長屋門。奥にそびえるクスノキは大東市の指定保護樹木



玄関から和室に至る北半分の非日常空間は復元を基本に改修。手前の玄関・土間に面する和室を「広敷(ひろしき)」と呼ばれる板の間に、さらに右手の格子や片引き大戸を復元した



大阪府大東市「御領の家」を訪ねて 文化財登録へ 「キシラデコールインテリアファイン」で仕上げ

文化財塗料——。屋内外で用いられる「キシラデコールシリーズ」の製品群は、民家の再生に長年取り組む建築設計者にそう認識されている。2015年8月、大阪府大東市内で初めて文化財として登録された個人住宅の内外装にも用いられた。改修設計を担当した匠工房代表取締役の島田廣己氏に、再生に向けた考え方を聞いた。



匠工房
代表取締役
島田 廣己氏

滋賀県米原市内、中山道柏原宿の近くに約30年前に事務所を開設。地域に伝統工法の家屋が多いという土地柄もあり、木造を中心に個人住宅などの建築設計を手掛ける。約20年前からは、民家の再生にも取り組む

元は1834年に建てられた庄屋の住宅である。それと似た外観と間取りを持つ民家の再生を島田氏が手掛けたことを書籍で知り、所有者から連絡を受けたという。

近世末期の庄屋階層の民家として価値が認められ、文化財登録を視野に入れていた。「しかし、屋根をふき替える必要があったため、外観を大き

く改変せざるを得ない。再生後の登録を目指しました」。島田氏は経緯を振り返る。

文化財に利用される塗料 性能面での安心感を評価

登録文化財の場合、外観を大きく改変することは許されないが、内部は目的に合わせて改変できる。再生後は所有者家族が住み続ける予定のため、「玄関から続く北半分の非日常空間は建築当時の姿に戻す復元を基本に据えましたが、食事室や水回りを置く南半分の日常生活空間は住み心地の確保を優先しました」(島田氏)。

現地調査に入ると、湿地帯という土地柄もあって、柱は梁の高さまでシロアリの食害がみられた。家屋を持ち上げ、土壌処理を施したうえでベタ基礎を築造し、柱や梁を取り替えたり根継ぎしたりするなど、躯体の再生を進めた。

施工を担当したのは、ほかの民家再生工事と同じく、社寺建築を手掛ける工事会社。「伝統工法による造り方が分からないと、直し方も分かりません」(島田氏)。

木部の仕上げには、屋内外で用いられる「キシラデコールシリーズ」の製品群を用いた。島田氏は「文化財によく利用されるため、性能面での安心感がありました」と評価する。

民家への敬意から仕上げ見直し 部材の新旧はそのまま表現

再生した柱や梁、復元した建具には、屋内木部用ステイン「キシラデコールインテリアファイン」を用いた。この塗料は、作業性、着色性、耐光性に優れ、豊富な試験データに裏付けられた高い安全性を持つもの。屋外木部用の「キシラデコール」と同系色をそろえるため、内外を同じ色調で仕上げることもできる。

既存の古材はもともと真っ黒に近い色。まず水拭きをして表面の汚れを除去したうえで、屋内木部用ステイン



玄関・土間。左手は、復元した大戸を開け放ったところ。右奥は、応接間として用いていた部屋を土間に戻し、全体の調和を考えながら現代的なデザインを取り入れた

南側の外観。木部の仕上げには屋外木部用高性能木材保護塗料「キシラデコール」を用いた。所有者は左手の中庭を挟んだ向かい側に離れを建て、そこに移り住んだうえで主屋側の改修工事を進めた

▶御領の家
所在地/大阪府大東市御領
敷地面積/766.63㎡
延べ床面積/283.28㎡
構造・階数/木造・平屋建て
工事期間/2012年3月~13年5月



「キシラデコールインテリアファイン」のバリサンダなどを調合し濃い目の色をつくり、表面のキズなどを隠す狙いで塗装した。そこにさらに、重ね塗りを施している。

木部の仕上げでは既存の古材と新しく加えた部材をはっきり区別する。民家の再生を手掛け始めた当初3、4年は、新しい部材も古材に近い色で仕上げていた。しかし、その後は考え方を改め、新しい部材は汚れ防止を目的に表面を美装・保護する塗料で仕上げるにとどめている。

「民家への敬意です。わずか2回塗

ったくらいで、100年、200年、と年月を重ねた色を表現しようというのは失礼と考えるようになりました。それに、部材の新旧をそのまま表現したほうが、民家の構造を理解しやすい」(島田氏)。

現況調査開始から3年近くで工事は完了。約1年後の2015年8月に文化財登録された。「旧家の雰囲気を保ちながら、住み心地の確保を優先した日常生活空間と、復元を基本に据えた非日常空間のゾーンを、古材がうまくつないでくれています」。島田氏は仕上がりに満足そうだ。

木材保護のトータルソリューションパートナー



●大阪 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル ☎ 06-4393-0054
●東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 ☎ 03-5444-9860

【お問い合わせ】
☎ 0120-124-123 <http://www.ogc.co.jp/> [弊社木材保護塗料に関する情報満載! ▶ <http://www.xyladecor.jp/>]
スマートフォンやタブレットからも快適にご覧いただけるようになっております。URL <http://www.xyladecor.jp/>

シャッター

(有効回答数316、対象企業数15)

順位 前年	企業名	採用したい [経験あり+経験なし]	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
1	三和シャッター工業	75.6[71.8+3.8]	60.7	39.3	6.7	25.9	45.6	33.5
2	文化シャッター	66.5[63.0+ 3.5]	59.0	41.9	5.7	28.6	43.8	31.4
3	東洋シャッター	25.9[19.6+ 6.3]	59.8	28.0	2.4	26.8	41.5	30.5
4	LIXIL 鈴木シャッター	21.8[16.1+ 5.7]	55.1	39.1	4.3	29.0	40.6	30.4
5	金剛産業	10.8[8.5+ 2.2]	76.5	38.2	2.9	55.9	14.7	14.7
6	オイレスECO	10.1[5.4+ 4.7]	68.8	31.3	15.6	37.5	18.8	6.3
7	横引シャッター	8.5[3.2+ 5.4]	55.6	29.6	3.7	44.4	29.6	18.5
8	東工シャッター	7.3[5.1+ 2.2]	60.9	30.4	0.0	39.1	43.5	21.7
9	日本シャッター製作所	4.7[1.3+ 3.5]	60.0	53.3	6.7	26.7	33.3	26.7
10	大和シャッター	4.1[1.6+ 2.5]	53.8	38.5	0.0	38.5	46.2	38.5
10	東和シャッター工業	4.1[1.3+ 2.8]	76.9	61.5	0.0	30.8	46.2	15.4

トップは今年も三和シャッター工業だ。2位の文化シャッターとの差は9.1ポイントで昨年よりも開いた。三和シャッター工業と文化シャッターについては、採用したいと考える理由の回答結果が似ている

錠

(有効回答数316、対象企業数16)

順位 前年	企業名	採用したい [経験あり+経験なし]	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
1	美和ロック	85.1[82.6+2.5]	66.9	41.6	3.7	34.9	34.6	32.0
2	ゴール	65.5[61.7+ 3.8]	63.8	39.1	2.9	32.4	35.3	24.6
3	スガツネ工業	34.2[27.5+ 6.6]	58.3	25.9	2.8	50.9	27.8	19.4
4	杉田エース	26.3[21.5+ 4.7]	53.0	26.5	6.0	37.3	34.9	18.1
5	ベスト	25.6[20.3+ 5.4]	63.0	22.2	2.5	45.7	30.9	13.6
6	ウエスト	21.5[16.8+ 4.7]	45.6	23.5	0.0	63.2	27.9	16.2
6	堀商店	21.5[15.5+ 6.0]	52.9	35.3	1.5	72.1	5.9	13.2
8	川口技研	20.3[14.6+ 5.7]	50.0	23.4	1.6	37.5	42.2	18.8
9	アトムリビンテック	15.8[13.6+ 2.2]	54.0	28.0	0.0	52.0	30.0	12.0
10	シブタニ	14.2[10.8+ 3.5]	66.7	22.2	0.0	48.9	22.2	13.3

美和ロックが85.1ポイントを獲得して今年も首位を獲得した。同社は「サポート」でも高い評価を受けている。2位はゴール、3位はスガツネ工業で、上位3社は昨年と同じ顔ぶれだった

建具などの金物

(有効回答数316、対象企業数21)

順位 前年	企業名	採用したい [経験あり+経験なし]	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
2	美和ロック	57.6[52.8+4.7]	66.5	41.2	5.5	36.3	35.2	24.7
2	ユニオン	57.3[53.5+ 3.8]	53.6	25.4	2.2	76.8	20.4	13.3
3	スガツネ工業	47.5[40.5+ 7.0]	58.7	25.3	1.3	60.0	20.7	16.7
4	ゴール	43.0[35.8+ 7.3]	62.5	35.3	4.4	41.9	35.3	20.6
5	杉田エース	36.4[32.0+ 4.4]	55.7	24.3	2.6	39.1	38.3	18.3
6	川口技研	27.2[18.7+ 8.5]	57.0	29.1	2.3	40.7	34.9	11.6
7	ベスト	25.6[21.5+ 4.1]	56.8	17.3	1.2	58.0	29.6	6.2
8	河津	24.1[22.5+ 1.6]	44.7	11.8	1.3	90.8	25.0	10.5
9	堀商店	22.8[15.8+ 7.0]	52.8	33.3	2.8	76.4	6.9	9.7
10	ウエスト	19.9[16.5+ 3.5]	47.6	14.3	0.0	71.4	22.2	9.5

昨年2位の美和ロックが首位に返り咲く。2位のユニオンとの差はわずかに0.3ポイント。美和ロック製の金物の採用意向を固めるうえで、「デザイン」よりも「耐久性」の項目が強い影響を与えている

ビル用アルミサッシ、カーテンウォール

(有効回答数316、対象企業数14)

順位 前年	企業名	採用したい [経験あり+経験なし]	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
1	YKK AP	70.9[59.2+11.7]	62.5	37.9	20.1	47.8	32.6	34.8
2	三協アルミ	55.7[44.0+11.7]	57.4	37.5	19.9	41.5	38.1	31.3
3	LIXIL(システム)	52.5[41.8+10.8]	61.4	30.7	17.5	41.6	39.8	30.1
4	LIXIL(新日経)	36.7[29.1+ 7.6]	62.1	38.8	25.0	41.4	34.5	31.0
5	不二サッシ	32.9[27.5+ 5.4]	59.6	39.4	17.3	32.7	36.5	28.8
6	昭和フロント	10.1[8.9+ 1.3]	71.9	34.4	28.1	50.0	46.9	34.4
7	三和タジマ	8.2[6.3+ 1.9]	53.8	34.6	15.4	53.8	23.1	19.2
8	高橋カーテンウォール工業	6.0[3.8+ 2.2]	57.9	52.6	21.1	47.4	31.6	36.8
9	菊川工業	5.7[2.8+ 2.8]	66.7	22.2	11.1	66.7	22.2	22.2
10	旭ビルウォール	5.1[2.8+ 2.2]	43.8	50.0	18.8	56.3	25.0	25.0

70.9ポイントを獲得したYKKAPがトップの座を守った。5位までの順位は昨年と同じだった。9位の菊川工業は採用したい理由として「デザイン」を挙げる回答者が多かった

機能ガラス(防犯ガラス、複層ガラスなど)

(有効回答数320、対象企業数14)

順位 前年	企業名	採用したい [経験あり+経験なし]	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
1	旭硝子/AGCガラスプロダクツ	83.1[76.6+6.6]	68.4	30.1	39.5	24.8	29.7	25.9
2	日本板硝子	75.0[65.6+ 9.4]	66.3	31.3	41.3	23.3	31.7	24.2
3	セントラル硝子	52.2[41.6+10.6]	76.0	29.9	42.5	18.6	35.9	22.8
4	フィグラ	8.8[5.0+ 3.8]	42.9	10.7	21.4	71.4	17.9	17.9
5	セコム	7.8[2.2+ 5.6]	80.0	40.0	24.0	8.0	20.0	16.0
6	サンゴバン・ハンガラス・ジャパン	4.7[2.2+ 2.5]	53.3	6.7	26.7	46.7	26.7	0.0
7	IGウインドウズ(旧伊藤忠ウインドウズ)	3.8[0.9+ 2.8]	66.7	16.7	41.7	25.0	41.7	0.0
8	三菱硝材	3.1[1.3+ 1.9]	70.0	20.0	30.0	50.0	40.0	30.0
9	中島硝子工業	1.9[0.6+ 1.3]	83.3	33.3	50.0	16.7	33.3	16.7
10	真野ガラス	1.6[0.6+ 0.9]	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0

今年から旭硝子とAGCガラスプロダクツを一体で評価している。その旭硝子/AGCガラスプロダクツは83.1ポイントを得て首位に輝いた。3位のセントラル硝子は、「機能性」が評価されている

木材保護塗料

(有効回答数309、対象企業数12)

順位 前年	企業名	採用したい [経験あり+経験なし]	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
1	キシラデコール(大阪ガスケミカル)	61.8[58.6+3.2]	59.7	66.0	4.2	20.4	36.1	11.0
2	オスモカラー(オスモ&エーデル)	51.8[43.7+ 8.1]	70.0	54.4	6.9	36.9	18.1	15.6
3	リボス(イケダコーポレーション)	20.7[13.9+ 6.8]	59.4	48.4	6.3	34.4	18.8	10.9
4	ガードラック(和信化学工業)	12.3[9.1+ 3.2]	57.9	52.6	5.3	28.9	52.6	5.3
5	ワイティブルーF(W(エービーシー)商会)	11.0[3.6+ 7.4]	47.1	58.8	8.8	23.5	32.4	32.4
6	ノンロット(三井化学産産)	10.7[5.8+ 4.9]	45.5	54.5	3.0	21.2	33.3	3.0
7	プラネットカラー(プラネットジャパン)	10.4[7.1+ 3.2]	53.1	43.8	6.3	56.3	28.1	6.3
8	アウロ(イヌイ)	8.1[1.6+ 6.5]	56.0	52.0	20.0	20.0	12.0	4.0
9	シッケンズ(トニーマテリア)	6.5[2.6+ 3.9]	65.0	50.0	5.0	20.0	30.0	5.0
10	サトリン(玄々化学工業)	3.6[2.3+ 1.3]	45.5	72.7	0.0	9.1	36.4	0.0

この部門は、製品名が浸透しているため、製品名と企業名を併記して調査した。キシラデコール(大阪ガスケミカル)が今年もトップの座を守った。製品選びでは「耐久性」「機能性」のほか「コスト」も評価されている